

| | |
|----------|---|
| 氏名 | 岩壁 茂 IWAKABE Shigeru |
| 所属 職名 | 人間文化創成科学研究科人間科学系 准教授 |
| 学位 | Ph. D |
| 専門分野 | 臨床心理学（特に心理療法研究） |
| URL | http://www.develop.ocha.ac.jp/iwakabe.html |
| E-mail | iwakabe@cc.ocha.ac.jp |

研究者キーワード / Keywords

心理療法研究
臨床家の訓練と職業的成長

psychotherapy research
Training and professional development

主要業績

岩壁茂. (2010) はじめて学ぶ臨床心理学の質的研究 — 方法とプロセス. 岩崎学術出版社.

岩壁茂 (2010) : 感情と体験の心理療法 過去の感情的傷つきをどう扱うか — "Unfinished business" と空の椅子の対話. 臨床心理学, 10, 741-749.

岩壁茂 (2010) : 感情と体験の心理療法 自己批判による葛藤と二つの椅子の対話 — 対立する二つの自己をどう統合するか. 臨床心理学, 10, 574-582.

岩壁茂 (2010) : 感情と体験の心理療法 感情調整. 臨床心理学, 10, 420-428.

Ito, M., Greenberg, L. S., Iwakabe, S., & Pascual-Leone, A. (2010, May). A task analysis for self-soothing process in emotion-focused therapy. Paper presented at the annual meeting of The Society for Exploration of Psychotherapy Integration, Firenze, Italy.

研究内容 / Research Pursuits

(1) 感情調整の問題を扱う介入法の効果を測定した (2) セラピストによる肯定の類型化を行った (3) 治療的失敗に関するセラピストインタビューを行った (4) 初心者臨床家の職業的成長に関して継続的インタビューを行い、特に大学院修了直後の困難や成長とかかわる出来事を質的に検討した。

(1) Analogue study of emotion regulation interventions (2) Classification of therapist affirmation responses and attitude (3) Qualitative interviews on therapeutic failures (4) Qualitative research on Professional development of psychotherapists

■ 教育内容 / Educational Pursuits

学部の授業は、5科目を担当した。「カウンセリング論」では理論的な知識が実際の臨床場面においてどのように使われているのかということを受講生がよりはっきりとつかめるように、カウンセリングのビデオ視聴を取り入れた。大学院では、「臨床心理学特論（実践）」「臨床心理学基礎実習（前期）」「発達臨床心理学研究法」を担当した。継続的なロールプレイとビデオを使ったグループスーパービジョンを取り入れることによって介入プロセスに関する細かな指導を行うように心がけた。

I taught 5 undergraduate courses and 3 graduate courses in this school year. In undergraduate course of "Theories and practice of counseling and psychotherapy," I have used videotaped counselling sessions to illustrate how clinical concepts are used and

■ 研究計画

感情調整への介入モデルの具体化とそれに基づいた臨床訓練を進めること。肯定に関する研究成果を応用した面接プロセスの分析。

■ メッセージ

私の研究分野は、人が変わるプロセスです。特に興味をもっているのは、心理療法・カウンセリングにおいてクライアントがどのように変わっていくのか、そのプロセスを理解することです。カウンセリングを録音してその内容を細かく分析していきます。特に様々な感情を表し、体験し、受け入れるプロセスを中心に扱っています。